

## 第4回 COP10/MOP5 円卓会議資料

URBIO2010 実行委員会

平成22年2月17日

### 1. URBIO2010 準備状況

①URBIO2010 への参加申し込み状態は、2月2日現在、登録者377名、発表予定数320題となっている。うち、海外からは約100名約30の国と地域から参加予定。

懇親会及びエクスカージョン参加申し込みは3月31日までで、大会参加申し込みは引き続き受け付けるので参加者増加が見込まれる。

② 海外の顧問団、主催学協会等のご協力を得ながらURBIO2010の最終日に発表する宣言の草案とりまとめを行っている。（添付：URBIO2010宣言）

### 2. URBIO2010の成功に向けた会議のレベルアップについての協力要請

同時通訳や渡航補助等のための企業・団体からの寄附活動を強化する。

なお、GISPRI、名古屋観光コンベンションビューロー等から助成金を申請している。

### 3. 第二回都市における生物多様性クリチバ会議及び世界生物多様性年開始式典（1月6日～8日）参加のご報告（添付：会議宣言文）

① 会議に森本、井上共同議長両名が参加：

・URBIO2010の開催目的、会議宣言文素案、関係団体等紹介を行った。

（パワーポイントにより日本景観生態学会（社）日本造園学会他主催学協会からお預かりしたスライドも交えて紹介した。約30分）

②A. ジョグラフィ CBD 事務局長から、URBIO2010に期待していること、当日は他の場所での世界生物多様性の日の行事で参加できないが、ビデオメッセージを送るとの約束を直接いただいた。

③第二回生物多様性クリチバ会議

A. ジョグラフィ CBD 事務局長演説では

・COP10では、（クリチバ宣言にあるように）自治体の果たす役割の重要性とともに「都市の生物多様性指標開発」へのシンガポールの熱心な取り組みの紹介、「民間参画」については（オフセットをコーディネートしている）LIFE（Lasting Initiative For Earth）の紹介と意義等が強調された。

・なお、URBIO2010では、それらに対応したセッション、特に「都市の生物多様性指標」についてはワークショップを検討中

④世界生物多様性年開始式典：市内の公園での開始セレモニー・記念式典

### 4. URBIO2010 ポスト・コンファレンス・エクスカージョンの御案内

### 5. URBIO2010の詳細 <http://www.jilac.jp/URBIO2010/doku.php>